

イエス・キリストは バプテスマを 受けられました

バプテスマのヨハネは預言者でした。ヨハネは人々に、イエス・キリストについて教えました。ある日、ヨハネはヨルダン川で人々にバプテスマをほどこしていました。するとイエスがおいでになりました。イエスはヨハネに、御自分にバプテスマをほどこしてほしいと言われました。

イエスは、天の御父はすべての人にバプテスマを受けるように命じておられると言われました。イエスは天の御父にしたいと思っておられました。わたしたちのために、もはんをしめたいと思っておられました。

ヨハネはヨルダン川でイエスにバプテスマをほどこしました。イエスが水から上がったとき、人々は天の御父の声を聞きました。御父は、「これはわたしの愛する子、わたしの心にかなる者である」と言われました。

わたしたちはバプテスマを受けることによって、イエス・キリストにしがうことができます。わたしたちが御子にしがうとき、天の御父はよろこばれます。●

この話は、マタイ3章で読むことができます。

このページを取り外し、
半分に折ります。
そして絵を見せながら
読み聞かせをしましょう。

